

広報

海と火山と緑の大地が結び合い  
元氣をつくる交流のまち

# とよた湖

2月8日、2014洞爺湖温泉冬まつりの本祭が、洞爺湖温泉イルミネーションストリート特設会場で開かれました。町民や観光客らは、雪上で旗を争奪するスノーフラッグ大会やアイス早食い大会など様々な催しに寒さを忘れて楽しんでいました。（関連記事…17P）

## 熱く燃える雪上のフラッグ争奪！

（2014洞爺湖温泉冬まつり）

### 主な内容

- 確かな学力の向上と生きる力を育む……………2 p
- 洞爺湖町長選挙……………4 p
- 温泉熱発電事業の推進に向けて調査研究…5 p
- 洞爺湖町地域公共交通中間報告……………6 p

3月

2014年  
VOL. 96

# 町教育改善推進委員会が提言

## ～洞爺湖町の子どもたちの「生きる力」を育む～

■問合せ 教育委員会学校教育グループ ☎74-3009



網嶋教育長に提言書を提出する名須川敏雄委員長（右）

洞爺湖町の教育改善と具体策を論議してきた洞爺湖町教育改善推進委員会（委員長・名須川敏雄、副委員長・田中中学校長）が、2月12日、網嶋勉教育長に提言書を提出しました。

### 教育改善推進委員会

昨年8月に、小中学校の教職員、PTA代表、教育行政の担当者など34人で発足しました。

「学力向上部会」「特色ある教育部会」「家庭と地域の連携部会」の3部会を作り、それぞれ「各校共通の指標となる洞爺湖町学力向上スタンダード」の作

成「洞爺湖町の環境や人材を活かした特色ある教育の取組」「学校・家庭・地域が相互補完的に教育力を高める取組」のテーマで、検討を進めてきました。4回の部会検討の末、1月21日には、同委員会の全体会議が行われ、提言書が承認されました。

### 提言の内容

#### ●学力向上部会

洞爺湖町自立的学びのためのスタンダード10（テン）を作成し、授業の充実（学校の取組）、家庭学習の充実（家庭との連携）、学習環境の整備

（行政・地域の支援）の三つの視点で目指すべき10の指標を提起しました。授業の充実に ついて、「児童生徒が自ら考え、表現できる授業をめざす」としています。家庭学習の充実 は、「学習の補充や発展に結びつく宿題を工夫するとともに、家庭と一

体となり、宿題をきちんとやる習慣を確立すること」として、家庭との結びつきを強めていくことなどを提起しています。さらに学習環境の整備では、「揭示の工夫や教科教室など、学びへの意欲を高め、学びの足跡や学びを振り返ることができる学習環境をつくる」とし、教育機器の積極的導入と活用で、学習意欲や授業の充実を図ることにしています。

#### ●特色ある教育部会

地域の特性から、有珠山を中核とした防災教育の推進及び地域の素材を活かした教育活動の推進を打ち出しました。

現在の児童生徒は、2000年噴火以降に生まれていることから、避難などの体験が重要であることを指摘し、有珠山の特徵から「防災」ではなく「減災」との視点を盛り込んでいます。児童生徒の学習と同時に教職員の学習でもあることを明記。具体的には、避難所開設体験の学習として、1977年噴火があった8月7日に、中学2年生を対象に、物資の運搬、設営などを学ぶことを提案しています。

新たに町に赴任してきた教職

員を対象にした研修を実施し、特色ある教育の理解に努めます。

#### ●家庭・地域との連携部会

洞爺湖町PTA連合会の活性化と教育委員会との連携の重要性から①子育ての孤立を防ぐPTA活動の推進②社会教育行政と連携し、多様な価値観に触れ社会性を身につける活動の推進を柱に提言がまとめられました。

まず、PTA活動の推進では、町PTA憲章の作成、漁業・農業の親子体験教室、研修会の充実が提起されています。社会教育行政との連携では、「総合型地域スポーツクラブ」の充実、発展を目指し、洞爺湖スポーツクラブの活動などを支援しながら組織的にスポーツや文化の環境を整えていくことを求めています。

学校以外の学舎の提供についても、歴史・考古学や英会話、寺子屋などの教室なども提案。読書活動の推進についても、書週間の工夫と強化や本の借りやすい環境づくりの工夫なども提起しています。

人づくりは町づくり。今後の取組で町の教育力をさらに高め、町の発展に寄与することが大いに期待されると言えるでしょう。





# 洞爺湖町 自主的学びのための スタンダード<sup>テン</sup>10

ふるさとを愛し  
生き生きと豊かな心で  
未来を担う子どもたちを  
育てるために

## ー スタンダード 10 (テン) とは? ー

- ・子どもたちの「確かな学力」を育むための指標（スタンダード）です。
- ・町内の小・中学校が洞爺湖スタンダード 10 を共通の指標に授業改善に取り組み、「やりがいのある」「楽しい」「わかる」授業を進め、子どもたちの主体的に学ぶ力を育てます。
- ・洞爺湖町の子どもたちのために、家庭・地域・教育委員会が連携・協力し、学校が中心となって進めます。

### 授業の充実 学校の取組

- 1 授業のきまりなど、授業規律の確立を目指します。
  - 2 児童生徒が自ら考え、表現できる授業を目指します。
- 【授業の5原則】

  - ①チャイムと同時に始まり、終わる授業
  - ②授業の「めあて」がはっきりしている授業
  - ③発問が工夫されている授業
  - ④思考する時間が確保されている授業（個→グループ）
  - ⑤終末に「まとめ」や「考えの深まり、広まり」のある授業
- 3 すべての教科に共通する「文章の要旨を読み取り、理解する力」の育成を目指します。
  - 4 チャレンジテストなど、活用できる基礎・基本問題の活用を進めます。

スタンダード 10 実践・交流委員会  
(26年度発足予定)

### 家庭学習の充実 家庭との連携

- 5 学習の補充や発展に結びつく宿題を工夫するとともに、家庭と一体で宿題をきちんとやる習慣を確立しましょう。
- 6 「家庭学習の手引き」などを活用し、家庭学習の仕方を身に付けるようにし、主体的な学習態度を育みましょう。
- 7 家庭学習の計画を立て、家庭と一体で生活の中にできるだけ学習の時間を組み込み、休みの日にも学習する習慣を確立しましょう。

計画

実践

### 学習環境の整備 行政・地域の支援

- 8 掲示の工夫や教科教室など、学びへの意欲を高め、学びの足跡や学びを振り返ることができる学習環境を作りましょう。
- 9 放課後学習、長期休業中の学習会、補充・発展学習など、子どもたちの主体的な学びの機会を作りましょう。
- 10 家庭・地域の学習環境を整え、学習の意欲化や授業の充実のために、教育機器の積極的導入と活用を図りましょう。

検証

改善

## 喫緊の課題を解決するために

子どもたちの目指す姿

「確かな学力」「豊かな人間性」「健康・体力」の調和的な発達により、「生きる力」を身に付け、社会的人間としてよりよく生きようとする子ども

学ぶことに喜びを感じ、自ら学び、自らが直面する課題を積極的に解決していく、主体的な学習者としての子ども

### 確かな学力

基礎的な知識・技能を習得し、それらを活用して、自ら考え、判断し、表現することにより、様々な問題に積極的に対応し、解決する力

### 生きる力

### 豊かな人間性

自らを律しつつ、他人とともに協調し、他人を思いやる心や感動する心などの豊かな人間性

### 健康・体力

たくましく生きるための健康や体力

学力と学習  
状況の課題

- ▼全国・全道との差は少しずつ縮まっているものの、基礎的・基本的な知識・技能の習得が十分ではないことに加え、思考力・判断力・表現力等の「活用する力」も身に付いておらず、全国との差が大きい。
  - ▼苦手意識がある教科では、その教科の勉強が好きだと思う子どもが少ないなど、学習意欲が必ずしも高いとは言えない。
  - ▼学校の授業以外での勉強時間が少ないなど、学習習慣が十分には身に付いていない。
  - ▼学校間で、学力の状況に差があり、町全体として同じ学力レベルではない。
- \* 全国学力・学習状況調査の結果より

## ■投票場所及び投票時間

| 投票区名  | 投票場所          | 投票区の区域                                      | 投票時間              |
|-------|---------------|---------------------------------------------|-------------------|
| 第1投票区 | 洞爺湖町役場        | 虻田5区、青葉1区・2区                                | 午前7時<br>～<br>午後7時 |
| 第2投票区 | 虻田ふれ合いセンター    | 虻田1区・2区・3区・4区、清水区                           |                   |
| 第3投票区 | あぶたコミュニティセンター | 虻田7区・8区、入江1区・3区、泉の一部（西山火口より本町側の区域）          |                   |
| 第4投票区 | 母と子の館         | 虻田6区、かつこう台区、入江4区                            |                   |
| 第5投票区 | 洞爺湖文化センター     | 洞爺湖温泉1区～8区、泉の一部（西山火口より温泉側の区域）               |                   |
| 第6投票区 | 洞爺総合センター      | 洞爺第1～6、緑沢、美沢東、美沢西、曙、洞仁会（※洞爺町・旭浦地区）、財田、川東、岩屋 | 午前7時<br>～<br>午後6時 |
| 第7投票区 | なるか愛郷の家       | 成香                                          |                   |
| 第8投票区 | 農業研修センターとれた   | 香川、大原、富丘                                    |                   |
| 第9投票区 | 花和集会所         | 花和                                          |                   |

4月13日  
投票日



# 洞爺湖町長選挙

■問合せ 選挙管理委員会 ☎ 74-3000

4月13日は、任期満了に伴う洞爺湖町長選挙の投票日です。投票は町政参加への第一歩、大切な一票です。忘れずに投票しましょう。

## ■投票できる方

投票できる方は、洞爺湖町の

選挙人名簿に登録されている方で、投票日現在、洞爺湖町に住所がある方です。

## ■選挙人名簿の登録

今回の選挙人名簿に登録されている方は、次のとおりです。

平成6年4月14日までに生ま

れた方で、平成26年1月7日までに住民基本台帳に登録されている方。

## ■転入、転出、町内で移動した方

### ①最近転入した方

平成26年1月7日までに転入届をした方で引き続き洞爺湖町内に住所がある方は投票できます。また、1月8日以降に転入した方は、投票できません。

### ②最近転出した方

投票日までに転出した方は、投票ができません。ただし、4月9日から4月12日の間の転出については、期日前投票をしてから転出することができます。

### ③最近町内で住所を移した方

平成26年3月26日までに町内で移動した方は、新住所の投票所で投票ができます。

## ■投票入場券について

投票所をお知らせする「投票入場券」のはがきは、4月4日から郵送します。もし、お手元

## 郵便投票制度について

身体に重度の障害がある方で、次に該当する方は、郵便による不在者投票ができますので、町選挙管理委員会に問合せください。

### ■郵便等投票対象者

| 障害等の区分     | 障害等の程度                 |           |
|------------|------------------------|-----------|
| 身体障害者手帳    | 両下肢・体幹・移動機能            | 1級・2級     |
|            | 心臓・じん臓・呼吸器・膀胱・直腸・小腸    | 1級・3級     |
|            | 免疫・肝臓                  | 1級～3級     |
| 戦傷病者手帳     | 両下肢・体幹                 | 特別項症～第2項症 |
|            | 心臓・じん臓・呼吸器・膀胱・直腸・小腸・肝臓 | 特別項症～第3項症 |
| 介護保険の被保険者証 | 要介護状態区分                | 要介護5      |

### ■代理記載投票

上記の郵便等投票対象者のうち、次に該当する方で、自ら投票の記載ができない方は、選挙権を有するほかの方に代理記載させることができます。

| 障害等の区分  | 障害等の程度 |           |
|---------|--------|-----------|
| 身体障害者手帳 | 上肢又は視覚 | 1級        |
| 戦傷病者手帳  | 上肢又は視覚 | 特別項症～第2項症 |

## ■期日前投票について

投票日当日に仕事や旅行などにより、投票所で投票できない方は、次の期間に期日前投票ができます。

### ●洞爺湖町役場ロビー

▼日時 4月9日（水）～4月12日（土）午前8時30分～午後8時

### ●洞爺総合支所会議室

▼日時 4月9日（水）～4月12日（土）午前9時～午後5時

## ■開票について

▼日時 4月13日（日）午後8時

8時

▼場所 洞爺湖町役場 3階 防災研修ホール

# 洞爺湖温泉利用協同組合 温泉熱発電事業の推進 に向けて調査研究



熱心に地熱エネルギーの話を聞く参加者

地熱開発への理解を促進させる勉強会開催

金比羅火口付近の湯湯試験で、約100度の地熱水のくみ上げに成功した洞爺湖温泉利用共同組合は、2月24日、洞爺湖観光

情報センターで、地熱開発への理解を深める学習会を開きました。

同会では、田中康弘北海道産業局エネルギー対策課係長、澤好博北海道電力火力部地熱グループリーダー、八幡正弘マイジオ代表の3人から話を聞きました。

最初に田中氏は「日本のエネルギー需給状況と地熱開発・利用政策及び平成26年度エネルギー関連補助事業の概要」と題して講演。日本のエネルギーの現状から、これからの地熱開発について言及し「発電時の二酸化炭素排出量はほぼゼロであり、環境適合性に優れている」「他の再生エネルギーと比べて、設備利用率が格段に高い」などのメリットを説明しました。

最後に元道地質研究所資源環境部長で、長年洞爺湖温泉の地質について研究してきた八幡氏から「洞爺湖地域の地熱資源の状況について」講演がありました。

今回の掘削調査にむけて、候補地選定の経過の説明があり、1989年以降のボーリングデータや洞爺湖から長流川流域にかけての地下温度分布、カルデ



スヴァルツェンギ地熱発電所

ラ断層の推定など、様々なデータから綿密に計算していったことが明らかにされました。

得られた熱水からは、特に二酸化炭素、硫化水素が少ないことが分かり、地熱エネルギーにしやすいことが判明しました。

最後に「温泉熱発電が可能となった」とし、「新たな泉源がまだあるのではないか」と今後の地熱資源の広がりへの期待感を寄せました。

## 地熱発電先進地を視察

洞爺湖温泉利用共同組合は、地熱発電の事業の実施に向けて、昨年11月25日から、地熱エネルギーの先進地アイスランドを視察し、経由地であるデンマークでは、風力発電について話を聞いてきました。



九州電力大霧地熱発電所

アイスランドでは、エネルギー庁を訪問し、同国のエネルギー事情について「オイルショックを契機に、海外の石油依存から国内資源の地熱、水力利用に転換。エネルギーの7割を地熱が占めている」との報告を受けました。

地熱関係施設として、スヴァルツェンギ地熱発電所や地熱発電の排熱水を利用する世界最大級の露天風呂「ブルーラグーン」などを視察しました。

一方国内視察では、九州、鹿児島県霧島周辺への視察研修を実施しました。1月23日から霧島市役所や九州電力大霧地熱発電所を訪問し、地熱利用の活用や温泉資源の保護を目的にした環境保全や観光振興への取り組みについて理解を深めました。

## ■不在者投票

病院や老人ホームなどに入所している方や旅行などで町外に滞在している方は、不在者投票ができますので、町選挙管理委員会に問合せください。

## 選挙公報の発行

候補者の政見や経歴、写真など広く有権者に知らしめ、選挙に対する関心を高めることを目的として選挙公報を発行します。選挙公報の配布は、4月9日（水）の午後より、町内自治会を通じて4月12日（土）までに全世帯に配布することになっていますが、もし、お手元に届かない場合やお急ぎの場合は、選挙管理委員会事務局まで連絡してください。

また、町のホームページや各公共施設においても、選挙公報を掲載又は設置していますので、ご確認ください。





# 洞爺湖町地域公共交通 活性化協議会 ＜中間報告＞

昨年6月、少子高齢化に向けた交通網の維持確保に向け、洞爺湖町地域公共交通活性化協議会が発足されました。1月16日には第3回の同協議会を開催し、「洞爺湖町地域ネットワーク計画（素案）」策定にむけて実施した、バス交通に関するアンケート調査と同実態調査の報告が行われましたので、その概要をお知らせします。

■問合せ 企画防災課企画防災・広報統計グループ ☎74-3004

## 洞爺湖町の現状

洞爺湖町の現状について、人口が平成22年から平成32年までの10年間で約1,700人の減少が見込まれ、年少人口の割合は減少し、老年人口は増加するという少子高齢化が進み、市街地や洞爺地区で人口密度、高齢者密度が高くなっています。その中で観光客数も、平成20年から平成24年で約80万人減少して

います。

現在、洞爺湖町内を運行するバスは、路線バスが9路線98便、町内巡回バスが3路線8便の合計14路線115便で、町のバス運行に係る負担額は、5968万6000円となっております。そのうち市街地巡回バスや福祉バスが占める割合は約2割となっております。

## 洞爺湖町を取巻く 地域・交通課題

こういった洞爺湖町の現状の中で、町の地域・交通が抱えている問題としては、①人口減少②利便性の低い公共交通③公共交通空白地域の存在④運行形態の煩雑化⑤非効率的なバス運行⑥厳しい財政状況⑦公共交通サービス水準の地域格差⑧観光交通のアクセシビリティの向上があげられ、それをふまえて、ネットワーク計画の策定素案に向けての目標として、次の課題と方針が提起されました。

### 課題①持続可能な公共交通の確保と利便性の向上

方針：既存バス運行形態の改善や予約運行型乗合タクシー等の導入による効率的な運行形態の検討

### 課題②住民ニーズに即した利便性の高い公共交通の導入

方針：高齢者等へのきめ細かい交通サービスの提供を検討

### 課題③公共交通を核とした地域活性化

方針：地元商業者と共同したバスエコポイント付与サービス制度の検討

### 課題④公共交通の利用促進

方針：わかりやすいバスマップや利用促進チラシの作成の検討

### 課題⑤洞爺湖温泉へのアクセス改善の検討

## バス交通に関するアンケート調査の結果

昨年10月に、住民ニーズ調査として実施され、5,166戸、10,332票のアンケート調査を実施し、3,547票の回収がありました。回収率は34.3%。

### アンケート調査結果から

社会情勢の変化に対応した公共交通ネットワークの整備の必要

「免許所有、自動車運転」の割合が約7割と高くなっており、各種交通行動における移動手段も「自動車（自分で運転）」が高くなっています。

一方免許保有状況を年齢別にみると、高齢者になるほど、免許をもたない割合が高くなっており、公共交通サービスの整備が必要となっています。

将来自動車運転が困難になった際の移動手段についても「バスの利用」が高くなっています。住民ニーズに即した運行計画の検討

方針：巡回バスの時刻表の見直しによるJR洞爺駅から洞爺湖温泉ターミナルへのアクセス改善を検討

仮にルート変更した場合の町内巡回バスや予約運行型乗合タクシー等の新たな公共交通の利用意向も高くなっています。

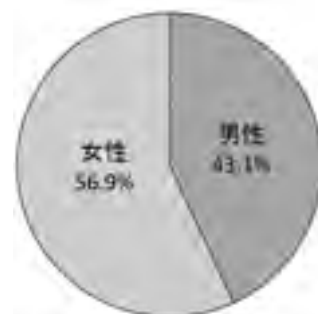
バス交通に対する不満では、「バス便数が少ない」「乗りたい時間にバスがない」等の不満が多くなっています。

地区別にバス交通に対する不満をみると、泉・入江や清水地区などで、「バス停が遠い」とする不満が高くなっています。

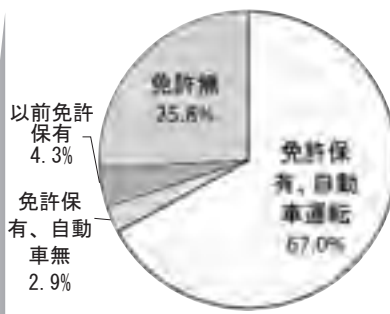
町内巡回バスを利用した行きたい施設は、「洞爺湖温泉内温泉施設」が多くなっています。

### まとめ

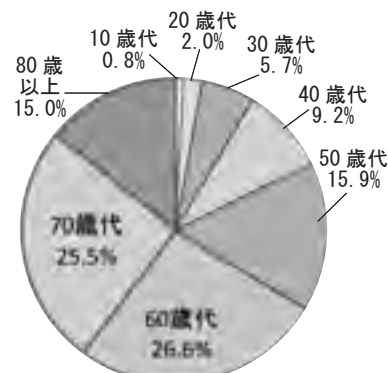
町内生活移動におけるバスサービスの向上のために、洞爺湖温泉へのアクセス改善や町内巡回バスのルート変更（バス停が遠い等への対応）等を行い、町内各地区との結びあいの強化、活力の向上に向けた交通ネットワーク計画の検討を実施することが重要です。



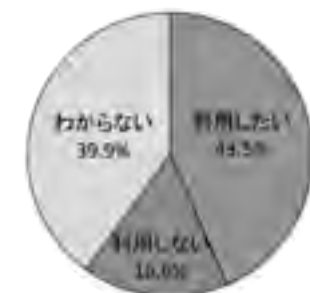
回答性別



免許・自動車保有状況



回答年代



新たな公共交通の利用意向

## バス交通の利用実態調査結果とまとめ

バス利用に対する実態調査としてバス乗降調査を、昨年11月に実施しました。調査結果は次のとおりです。

### ■調査日時

休日 11月16日(土) 洞爺湖町巡回バス  
平日 ①11月18日(月) 洞爺湖町巡回バス・洞爺地区福祉バス②11月19日(火) 路線バス③11月22日(金) 洞爺地区福祉バス

### ■路線バス

①洞爺湖温泉・伊達緑丘高校 1日110人となっていますが、ほとんど通学利用。

### ②湖畔線

1日23人の利用者がいますが、1日の便数も多く、1便当たりの利用者は2人と少ない状況です。月浦、壮瞥経由ともに、利用者が0人の便があります。

③ルスツリゾート・洞爺湖温泉

調査時期は、ルスツリゾートも閉園時期で、乗車人数は0人。

### ■洞爺湖町巡回バス

洞爺湖町巡回バスの1日の利用者は、平日36人、休日が59人で、バス停別利用者数をみると、平日・休日ともに利用者が0人のバス停があります。

### まとめ

利用状況に応じてバス停の削減等の検討が重要です。

### ■花和経由福祉バス

花和経由福祉バスは、1日の利用者が2人とあまり利用されていません。

### まとめ

予約運行型の乗合タクシーやバス(ワゴン)等の導入による効率的な運行形態の構築や洞爺地区福祉バスとの統一による地区間一体の運行体制の構築を検討することが重要。

### ■洞爺地区福祉バス

洞爺福祉バスは、利用者が0人の便があり、岩屋地区方面からの利用者が少ない状況です。利用目的は、「通院」「その他(いこいの家の余暇目的)」が多数を占めています。

## 各地区検討内容の全体像

### まとめ

利用者0人の便や利用者が少ない曜日が存在することから、減便や運行曜日の見直し等を行い、運行の効率化を行うことが

### 重要。

詳しい各調査の結果内容は、企画防災課、洞爺総合支所、洞爺湖温泉支所窓口、または町のホームページで閲覧できます。





## 国民健康保険の被保険者の窓口負担が70～74歳で見直されます

問合せ  
国民健康保険課  
グループ  
76-3002

70～74歳の被保険者に係る窓口負担の見直しが4月1日から実施される予定となっています。窓口負担は、法律上2割となつていますが、特例措置でこれまで1割負担とされてきました。平成26年度から、より公平な仕組みとするため、この特例措置が見直されることとなりました。高齢の方の生活に大きな影響が生じることのないよう、4月2日以降70歳の誕生日を迎える方から段階的に実施されます。

◆平成26年4月2日以降に70歳の誕生日を迎える方（誕生日が昭和19年4月2日以降の方）

70歳の誕生月の翌月（ただし、各月1日が誕生日の方はその月）の診療から、窓口負担が2割になります。

なお、窓口負担には毎月の負担上限額が定められていますが、70歳から2割負担となる方は、69歳までと比べて上限額が下がります。

ります。

◆平成26年4月1日までに70歳の誕生日を迎えた方（誕生日が昭和19年4月1日までの方）

平成26年4月以降も医療費の窓口負担は1割のまま変わりません。

★一定の所得がある方は、これまでどおり3割負担です。窓口負担の毎月の負担上限額も変わりません。

## 国民年金の後納制度

問合せ  
国民年金事務所（お客様相談室）  
0143-50-1004  
国民年金グループ  
74-3002

国民年金後納制度で将来の年金額を増やせます

後納制度は、過去10年間に納め忘れた保険料を納付することにより、将来の年金額を増やすことができます。

また、年金を受給できなかった方は後納制度を利用することで年金が受けられる場合があります。過去10年以内に納め忘れた保険料がある方は、ぜひ後納制度をご利用ください。

なお、後納制度が利用できる期限は平成27年9月30日までと

なっています。お早めに申込みください。

後納保険料の納付書の「使用期限」にご注意ください

すでに後納制度を申し込まれた方で、平成16年4月以降分の後納保険料の納付がお済みでない方は、納付書に記載された使用期限（平成26年3月31日）までに納付をお願いします。使用期限までに納付できなかった方が、平成26年4月以降に納付を希望される場合は、新たな加算額による納付書を発行しますの「国民年金保険料専用ダイヤル」またはお近くの年金事務所にご連絡ください。

### 【ご注意】

平成16年3月以前の後納保険料は、10年を超えるため平成26年4月以降は納付できません。

後納制度の申込み・納付書の再発行のお問合せは国民年金保険料専用ダイヤル（ナビダイヤル）0570・0111・050※050から始まる電話でおかけになる場合は03・6731・2015

◆お問合せの際は基礎年金番号がわかるものをご用意ください、  
受付時間 月曜日 8時30分～19時 / 火～金曜日 8時30

分 17時15分 / 第2土曜日 9時30分～16時

## 洞爺湖町収納対策推進本部からのお知らせ

問合せ  
国民健康保険課  
グループ  
74-3002  
収納対策推進本部  
事務局  
74-3003

後期高齢者医療保険料は納期限までに納めましょう。

後期高齢者医療制度は、高齢者の医療を国民全体で支えあいながら、高齢者が将来にわたって安心して医療を受けられるようにするための制度です。

原則、年金からの天引き（特別徴収）により保険料を納めていただく、年金から天引きできない方については、納付書又は口座振替（普通徴収）により保険料を納めていただいています。



特別な事情がなく滞納した場合、もしくは納付相談に応じない場合など、納期限を守って納付されている方との公平性を保つため、次の措置を講じる場合があります。

後期高齢者医療制度に基づく措置

◆3カ月以上滞納が続き、督促状や催告書を送っても納付の意思が見受けられず、また納付相談に応じようとしない場合は、有効期間が通常より短い6カ月の「短期保険証」が交付され、後期高齢者医療担当窓口での納付相談後の交付となります。

◆「短期保険証」が交付された以降も、納付の意思が見受けられず完納の見込みがない場合は、医療機関の窓口で全額自己負担いただく「資格証明書」が交付されることがあります。

「地方税法に基づく措置」

督促状や催告書を知しても納付の意思が見受けられない場合は、財産調査の上、滞納処分（預金・給与・不動産等の差押）を行うことがあります。

特別な事情により、納期限までに納付が困難な場合は、お早めにご相談ください。



## 詐欺は振り込め被害者のないの？

問合せ  
産業振興課水産・  
商工グループ  
☎74-3005

高齢者を狙った「振り込め詐欺」がいつこうに減りません。加齢とともに判断力が衰えてくる高齢者を、詐欺グループは「だましややすい人」として初めから狙っています。

「振り込め詐欺」対策に対抗するように、手口はより巧妙、より悪質になっています。詐欺グループは、手口にさまざまな工夫をこらして、簡単に見破られないようにしています。

①常に警戒心を忘れない  
「私は絶対に大丈夫」といった過剰な自信は、危機感を薄れさせ、詐欺への感覚を麻痺させます。日ごろから警戒心を忘れないことが大切です。

②周囲とのコミュニケーションを深めておく  
高齢者を犯罪から守るには、家族や周りとのコミュニケーションが大切です。頻繁に連絡

を取り、お互いに情報を共有しておきましょう。

③だまされないために普段から「予防策」をとる  
人は気が動転すると冷静な判断ができなくなります。普段から家族と合言葉を決めておくなどの「予防策」をとれば、被害を防ぐことができます。

地方まわりのおよび消費税が消費税率が変ります

## 地方まわりのおよび消費税が消費税率が変ります

問合せ  
産業振興課水産・  
商工グループ  
☎74-3005

4月1日から消費税及び地方消費税の税率が8%に引き上げられます。今回の引き上げに際し、消費税の円滑で適正な転嫁を確保するため、消費税転嫁対策特別措置法によって、次の措置が設けられました。

①総額表示義務の特例  
税込価格であると誤認されないための措置を講じていけば、税込価格による表示をしなくてもよい

例「100円（税抜き）」、「100円＋税」など

②転嫁拒否等に関する措置  
事業者間の取引で、税率の引

き上げ分の転嫁を拒んだり、チラシや店頭での転嫁を阻害する表示を規制する措置  
★禁止される行為  
「買いたたき」など小売店が納入業者に対し、増税後も同じ税込価格で仕入れできるように働きかけることなどを禁止  
★禁止される行為  
「消費税還元セール」、「消費税を当店が負担します」など消費者が増税分を負担しなくても済むような印象を与える安売りなどを禁止

行政に無料相談会を開催

## 行政に無料相談会を開催

問合せ  
住民課・戸籍  
年金グループ  
☎74-3002

相続手続き、遺言書の作成や契約手続き、また官公署に提出する書類の作成などの相談に応じます。

相談の申込先は北海道行政書士会室蘭支部（☎76-3538 担当後藤）または住民課住民・戸籍年金グループへ事前予約してください。

■日時 4月19日（土）9時30分～12時

■場所 役場3階303会議室



## 「無料法律相談会」開催

問合せ  
住民課・戸籍  
年金グループ  
☎74-3002

「金銭」「相続」「夫婦間」「交通事故」「消費者問題」のトラブルなどの相談に応じます。

相談の申込先は必ず2日前の17時までに予約してください。

■日時 ①3月20日（木）②4月3日（木）  
①②ともに13時30分～15時

■場所 ①あぶたふれ合いセンター②観光情報センター  
■担当 ①林 正樹弁護士②八木橋俊輔弁護士

## 心身障害者の巡回相談の開催について

問合せ  
健康福祉課福祉・  
高齢者グループ  
☎74-3001

平成26年度の「北海道立心身障害者総合相談所」による巡回相談が、室蘭市障害者福祉総合センター（☎0143-456611）で開催されます。

■日時  
①第1回目 5月26日（月）  
②第2回目 8月18日（月）  
③第3回目 平成27年2月2日（月）～2月5日（木）  
※各回 初日13時～17時、最終日9時～12時、その他9時～17時

■相談内容  
①18歳以上の身体障害者及び知的障害者の方々の、医学的・心理的及び職能的判定等②補装具の仕方及び適合判定等

■申込み  
相談は予約制なので、相談希望日の1カ月前までに健康福祉課福祉・高齢者グループへ



小野氏の絵画に見入る来場者

「洞爺の四季写真展」と過去に洞爺中学校で教鞭をとっていた小野 司氏の絵画展が同時開催されています。

写真展は、平成16年から18年度までの3年間に、とうや観光協会主催の「フォトコンテスト」で入賞した作品の中から、風景写真24点を展示。

一方絵画展は、小野氏の絵画8点を展示しています。小野氏は、過去に洞爺中学校で教員として務め、その当時の教え子たちが中心となり、今回同展の開催を企画しました。3月15日まで開催中。

## 洞爺の風景を切り取る 洞爺の四季写真展

## 羊蹄山、ニセコ連峰を望む 歩くスキーで冬の体力づくり

冬の体力づくりを目的に、2月15日花和特設コースで、歩くスキーのつどい（教育委員会主催）が行われ、約30人が参加して、心地よい汗を流しました。

コースは、旧花和小学校をスタートする約5㌔。好天の白銀に飛び出した一行は、羊蹄山、ニセコ連峰を望みながら2時間30分ほどかけて完走しました。

昼食には、花和自治会女性部の皆さんが作ってくれた地場産じゃがいも「とうや」がふんだんに入った豚汁と地元



花和の雪原を気持ちよく滑る参加者

酪農家から提供された牛乳がふるまわれ、疲れた身体を癒しました。

2月16日から、洞爺水の駅2階で、様々な顔を見せる洞爺の四季を、レンズを通して知ってもらおうと

## 道行政書士会と災害支援協定締結 各種証明書の手続きを支援

洞爺湖町と北海道行政書士会（吉村学会長）が、2月13日災害時において証明書や申請業務を円滑に遂行する災害支援協定を締結しました。同会との協定は、道内市町村では初の協定。協定では、無料相談の窓口を開設し、罹災証明書や各種証明書、被災自動車の登録関係など被災者支援を行うことになっています。

役場で行われた調印式では、真屋町長が「災害時行政事務が停滞した経験があり、住民支援を強めることができる」と期待



支援協定を締結した真屋町長と吉村道行政書士会長（左）

を示しました。吉村会長は「地域の皆様に役立てるよう全力で支援していきたい」と述べました。



認知症の講演を聞く参加者

約80人の町民や福祉関係者が参加しました。

最初に、洞爺湖町の課題と現状について、「高齢者が多い」「認知症の人が多い」などの報告が、地域包括支援センターの鎌田智子主査からありました。

引続き「認知症—脳血管性とアルツハイマー型—」と題して、中村記念病院神経内科の濱内朗子主任医長から講演があり、認知症についての説明や段階的な症状の特徴、その予防についての詳しい話がなされました。

## 介護予防講演会 正しい生活習慣で認知症を予防

平成25年度洞爺湖町介護予防講演会が、2月20日防災研修ホールで開かれ、



## おもてなしの気持ちを英語で 観光英会話教室開催

洞 爺湖温泉を訪れる外国人観光客へ「おもてなし」の心で歓迎しようと、観光英会話教室が、1月27日観光情報センター内の町民ホールで開催されました。

3回シリーズの第1回目で、町内のホテル、飲食店従業員12名が参加しました。

観光振興課の大楽主任、赤木主事を中心に、英国ボランティア青年として町内に在住しているジョウスイーさんとトニーさんに手助けを受けて授業を行いました。

接客で使える英語表現や簡単な単語の音の違いなど、実践的な内容に、参加した人たちから「すぐに使えそう」

「役立つ」などの意見が寄せられました。



接遇の英語を学ぶ参加者

2 月2日、20回目を迎えた日本と韓国、中国の芸術家による「日・韓中・アジア芸術展in洞爺湖」の歓迎セレモニー



20回記念のセレモニーに参加した皆さん

が、洞爺湖温泉のホテルで開かれました。約200点の水墨画、書などが集まり、表彰式が行われました。

町内関係の受賞は次のとおり（敬省略）▷韓国総領事賞 小杉徳芳▷中国総領事草の根の部 川又菁翠▷札幌市長優秀賞 加賀谷真由美▷札幌市教育長草の根の部大賞 森宗三郎▷洞爺湖町長優秀賞 加藤キヨス▷同 門脇 博▷同 門脇美代▷同（中学生の部）成田明日香▷同（小学生の部）斎藤茜音▷同教育長賞草の根部 前田恵美子▷同 教育賞（中学生の部）広瀬涼雅▷同 篠原卓也▷同（小学生の部）野呂夢月▷同 室谷海斗

## 日・韓・中アジア芸術展in洞爺 水墨、書など200点展示

西 胆振  
4 中  
学校吹奏  
楽部によ  
る「産地  
直奏 う  
まいもの  
コンサート」（同



聴衆を魅了した合同コンサート

実行委員会主催）が、2月9日洞爺総合センターで行われ、迫力あるサウンドを来場した保護者、住民らに披露しました。洞爺、虻田、壮瞥、豊浦の4中学校の合同編成に、虻田吹奏楽団などの大人の有志の皆さんも加わり続けられてきたもので、今年で7回目。

今回は、「あまちゃん」「半沢直樹」「ごちそうさん」など、テレビでおなじみの主題歌を揃えた「TVで聞いたことあるぞー」の第1部から、第2部「こってりした大人の演奏」、第3部「賑やかに行こー」まで3部構成で11曲演奏しました。

## 迫力あるサウンド披露

## 西胆振の4中学校吹奏楽部合同コンサート

## 手編みのベスト作りに挑戦 ウイメンズ洞爺湖「編み物教室」

2 月11日、「編み物教室」（ウイメンズ洞爺湖主催）の最終回が文化交流センターで開かれ、約30人が参加して、それぞれのベストを完成させました。

同教室は、冬の恒例行事で、1月28日、2月4日と3回シリーズで開催されました。

かぎ針編みや棒針編みで、襟付きや斜めに模様があるものなどおもしろいデザインのベストに挑戦。それに合わせておそろいのバッグや帽子を作る人もいました

参加者は「手編みは、失敗してもやり直しが利くし、自分で作るのが楽しい」と話していました。



和気あいあいの編み物教室

まちのわだい



|    | 優良（30分）                  | 一般（60分）     | 違反（120分）    | 初回（120分）     |
|----|--------------------------|-------------|-------------|--------------|
| 4月 | 8日（火）18:30～/18日（金）13:30～ | 8日（火）19:30～ | 9日（水）18:30～ | 15日（火）18:30～ |

がけ、子どもが家に居て安らぐ家庭をつくりましょう。

●保護者向け  
非行防止は家庭から！  
親子の会話や家族団らんに関

断る勇氣！ストップ薬物

薬物に誘われても「絶対手を出さない」という断る勇氣を持ちましょう。

インターネットには危険がいっぱい！

インターネット上には危険が潜んでいることを認識しましょう。

盗んだものをもらうことは、犯罪です。

インターネットには危険がいっぱい！

自ら万引きをすることはもちろん、見張りをする、命令する、盗んだものをもらうことは、犯罪です。

万引きは犯罪！

少年向け

伊達警察署から  
☎22-0110

新学期における少年の非行・犯罪被害防止と有害環境の浄化

暮らし

子どもの携帯電話にはフィルタリングの設定を！  
犯罪被害に遭わないために、有害サイトへのアクセスを制限するフィルタリングを設定しましょう。

道路交通法の一部改正

◆免許証の更新時などにおける質問票の提出

免許証の更新や免許取得をする場合、病気などについての質問票の提出が義務となり、虚偽の記載をした場合の罰則が新設されました。

◆医師からの任意の届出

医師は、診察した者が一定の病気などに該当すると認めた時は、その診察結果を届け出ることができるようになりました。

◆免許の効力の暫定的停止

一定の病気などにかかっていると疑われる場合、免許が暫定的に停止されることになりました。

◆一定の病気等で取り消された後の再取得

一定の病気などを理由に免許の取消処分を受け、処分から3

年以内に病状が快復した場合は、再取得時の運転免許試験が一部免除されることになりました。

詳しくは、道警ホームページをご覧ください。

申告書は自分で作成して、お早めに！

平成25年分の所得税及び復興特別所得税、贈与税の確定申告書の提出期限は3月17日、消費税及び地方消費税（個人事業者）の確定申告書の提出期限は3月31日までです。

期限真近の税務署はたいへん混雑しますので、「前年の申告書控え」や「確定申告の手引」を参考にし、ご自分で簡単に作成することができるよう国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」をぜひ利用ください。

作成した確定申告書は、印刷して郵送などにより提出できるほか、そのままe-Taxで送信することが出来ます。

問合せ 国税庁ホームページ  
www.nta.go.jp/室蘭税務署  
(0143-22-4151)

年以内に病状が快復した場合は、再取得時の運転免許試験が一部免除されることになりました。

詳しくは、道警ホームページをご覧ください。

申告書は自分で作成して、お早めに！

平成25年分の所得税及び復興特別所得税、贈与税の確定申告書の提出期限は3月17日、消費税及び地方消費税（個人事業者）の確定申告書の提出期限は3月31日までです。

期限真近の税務署はたいへん混雑しますので、「前年の申告書控え」や「確定申告の手引」を参考にし、ご自分で簡単に作成することができるよう国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」をぜひ利用ください。

作成した確定申告書は、印刷して郵送などにより提出できるほか、そのままe-Taxで送信することが出来ます。

問合せ 国税庁ホームページ  
www.nta.go.jp/室蘭税務署  
(0143-22-4151)



故可児美鳥さん  
■1月15日死去  
■87歳 ■遺族は勝さん ■青1区



故土屋 勉さん  
■1月12日死去  
■77歳 ■遺族は美代子さん ■虻8区



故高村富喜子さん  
■1月5日死去  
■62歳 ■遺族は古村光之さん ■温3区



故奈良永三さん  
■1月3日死去  
■81歳 ■遺族は秀子さん ■泉



故坂井せつさん  
■1月1日死去  
■84歳 ■遺族は三浦俊一さん ■入4区



故八木橋チヨさん  
■12月30日死去  
■90歳 ■遺族は康二さん ■青1区



故成田一成さん  
■1月30日死去  
■85歳 ■遺族は京子さん ■泉区



故小野寺愛子さん  
■1月28日死去  
■81歳 ■遺族は秀夫さん ■虻1区



故田中 潔さん  
■1月26日死去  
■92歳 ■遺族は寿子さん ■虻5区



故篠原房太郎さん  
■1月25日死去  
■96歳 ■遺族は幸子さん ■洞第1



故横山敏雄さん  
■1月25日死去  
■86歳 ■遺族は村越秀子さん ■洞第4



故大廣 功さん  
■1月23日死去  
■80歳 ■遺族はきよ子さん ■洞第2

心からおくやみ  
申しあげます



|    | 優良（30分）                   | 一般（60分）      | 違反（120分）     | 初回（120分）     |
|----|---------------------------|--------------|--------------|--------------|
| 3月 | 18日（火）13:30～／27日（木）13:30～ | 18日（火）14:30～ | 27日（木）14:30～ | 12日（水）14:30～ |

## 募集

観光客向けに町内情報を  
を掲示しませんか

洞爺駅横にある駅交流センターに、観光客向けの情報発信掲示板スペースを設けます。ここには、町内の飲食店（おすすめメニューなど）やお土産物、体験型観光などを月替わりで掲示します。

掲示を希望する方は、直接掲示物を産業振興課まで持参していただくか、ご連絡をお願いいたします。掲示物はA3サイズ1枚までです。  
詳しくは、産業振興課水産商工グループ（☎74-3005）へ。

## 寄付

善意のご寄付ありがとうございます。

●町への寄付  
▽若狭高司さん（札幌市）は80万円▽可児 勝さん（茅ヶ崎市）は3万円

## 船内見学会見学者募集



セシードマリティー・ミレニアム（初入港）

- 日 時 5月13日（火）13時30分～14時30分  
■会 場 室蘭港崎守ふ頭第6バース  
■応募方法 応募者全員（乳幼児を含み5人まで）の①氏名（ふりがな）②住所③電話番号④生年月日⑤性別⑥身分証明書（パスポートか運転免許証）の種類と番号を記載し官製ハガキか封書で応募

### 記入例

参加者全員（5名まで）の  
・氏名（ふりがな必須）  
・住所  
・電話番号  
・生年月日  
・性別  
・身分証明書の種類と番号

- 応募締切 3月31日（月）必着  
■申込問合せ 室蘭市港湾部総務課振興係  
（〒051-0022 室蘭市海岸町1丁目20-30・☎0143-22-3191）

◆当選者のみ郵送で通知。定員超の場合は抽選となります。船内階段を利用するため健脚な人対象となります。

## 「財田スポーツ交流館」 の愛称を決定！

財田スポーツ交流館は、昨年スポーツ振興くじ（toto）の助成を受けて床の改修を行い、それにもない、11月10日から11月29日の期間、同館の愛称の募集を行いました。

町内外から27件の応募があり、町内関係団体等の厳正なる審査の結果、愛知県名古屋市中村区在住の小寺光雄さんの応募名称「レイクアリーナ財田」を採用することに決定しました。多くの皆さんに応募いただきありがとうございました「レイクアリーナ財田」とは、洞爺湖畔に立地する競技場という意味で、今後多数の人に親しまれる施設として、充実を図っていきます。



## 気象台からの 防災メモ

私たちの住む日本は、世界から見ても地震の多い国の一つにあげられます。それはなぜでしょうか。

日本はユーラシアプレートと北米プレートと呼ばれる二つの「陸のプレート」の上に存在しています。太平洋には「海のプレート」と呼ばれる太平洋プレートがあり、これらは日本の東にある日本海溝や千島海溝で海のプレートが陸のプレートの下に潜り込む際に発生する歪みによって、地震が起こります。また、このとき日本海側でも陸のプレートに歪みが生じ、地震を発生させるので全国どこへ行っても地震から逃れることができません。

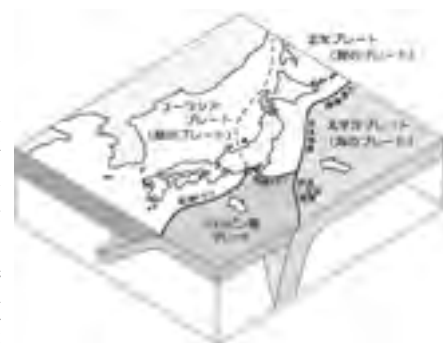
海で発生する地震は時には津波を発生させます。東日本大震災もこのプレート運動によってもたらされた地震により大津波が発生し、多くの方々が被害

にあってしまいました。

気象庁では、地震が発生し最大震度5弱以上を予想した場合、テレビやラジオ、携帯電話等では緊急地震速報により、報知音と共に震度4以上の地震が来ると予想される地域にお知らせします。

この情報を見聞きしたら、直ちに地震の揺れから

自分の身を守る行動をし、大津波警報（特別警報）や津波警報の発表を確認し、すぐに海から離れ、津波避難場所に指定されている所やできるだけ高い所へ避難することを心がけてください。



# 読書の家から



## 新刊案内

### ■あぶた読書の家

へ一 般▽山本周五郎長編小説全集(全26巻)第10巻風流太  
平記▽満州国演義第8巻南冥の  
雫(船戸与一)▽愛に乱暴(吉  
田修一)▽聖痕(筒井康隆)▽  
私のの中の彼女(角野光代)▽  
蜚の森(石井公太)▽雪まろげ  
(宇江佐真理)▽それでも私は  
山に登る(田部井淳子)▽正  
義をふりかざす君へ(新保裕  
一)▽記憶障害の花嫁(北海  
道放送報道取材班)▽偽りの館  
叔母殺人事件(折原一)▽獅  
子の城塞(佐々木譲)▽黒田

官兵衛(童門冬二)▽かげろ  
歌麿(高橋克美)▽沈黙のエ  
ル(横関大)

へ児童書▽いいから いいか  
ら(長谷川義史)▽サンタさん  
ありがとう ちいさなクリスマス  
スのものがたり(ルイーズ・  
フアティオ/かきもとこうぞう  
訳)▽クリスマスのまえのよ  
る(クレメント・C・ムーア/ロ  
ジャー・デューボアザン)▽さん  
かくサンタ(ツベラツベラ)▽雪  
がやんだら(酒井駒子)▽おこ  
りんぼママ(ユッタ・バウアー)

### ■みずうみ読書の家

へ一 般▽花と火の帝◇上・  
下(隆慶一郎)▽ひこばえに咲  
く(玉岡かおる)▽鴉浄土(澤田  
ふじ子)▽ノボさん(伊集院静)  
▽リアスの子(熊谷達也)▽あら  
すじで読むシエクスピア全作品  
(河合祥一郎)▽イン・ザ・ヘブ  
ン(新井素子)▽ペテロの葬列  
(宮部みゆき)▽新老人の思想  
(五木寛之)▽ジョン・マン望郷  
編(山本一力)▽渡良瀬(佐伯一  
麦)▽絵本で読みとく宮沢謙治  
(中川素子)

へロータリー文庫▽東日本大  
震災を分析する(平川新他)▽活  
断層とどう向き合うか(常田賢  
一他)▽火山の本(シルベース・  
ペロル)▽火山のサバイバル(洪  
在徹)▽温泉とは何か(森康則  
他)▽地底の科学(後藤忠徳)▽  
地震予知と噴火予知(井田嘉明)  
▽巨大地震の科学と防災(金森  
博雄)▽一般気象学(小倉義光)  
▽地球ウォッチング(古儀君男)  
▽講談社 ブルーバックスシ  
リーズ全83冊

## 今月の1冊



とうさんの  
あしのうえで  
作 いもとようこ

ペンギンの親子の感動的な  
いのちの物語! 南極の冬、マ  
イナス 50 度。コウテイペン  
ギンの夫婦は、命をかけて、  
たった一つの卵を守り、育て  
ます。命を賭けて子どもを守  
る姿を、いもとようこさんの、  
やさしい絵とともに、命の重  
さを子どもに伝える絵本。



### ●開館時間

午前10時より午後4時20分まで

### ●3月休館日

13日・20日・21日・27日・4月  
3日

(毎週木曜日・祝祭日休館)

あぶた読書の家 ☎76・2100

みずうみ読書の家 ☎75・4702

## わたしのうた



### 短歌

【あぶた短歌会】 二月定例会

身も心も洗はれてゆく思ひに

かすがしき音に川は流るる

山 木 孝

老なして右か左かとまどいて

冬の狭間でいのちさぶしむ

大 西 芳 子

遠く住む孫も加はり新春迎へ

鉢に植ゑたる梅もほころぶ

北 島 加 代

環境の破壊が大きき要因か

稀なる降雨は睦月一日

太 田 智

春の日に晶子のごとき恋の短歌

詠んでみたきが年かさねしも

元 田 フジ子

### 俳句

【あぶた俳句会】 二月定例会

終バスや寒満月に見守られ

那 須 伶 子

初場所や沸く歓声にペンとどむ

矢 野 知 子

団樂のふくらむ句座や日脚伸ぶ

菅 原 敏 子

洞爺地区リハの車や日脚伸ぶ

三 瓶 修

屋根の雪落として見える噴火湾

小笠原 勇





☎健康福祉センターさわやか ☎76-4006

## 健康づくりウォーキング会



## 健康づくりの推進員会

洞爺湖町には自治会や団体から推薦された方と公募で参加された方、49名で構成される「健康づくり推進員会」があります。  
今回は、洞爺湖町健康づくり推進員会の活動についてご紹介します。

### こんな活動をしています！

**健康づくりウォーキング会や健康づくり講演会の企画など町民のみなさんに気軽に参加していただける町内外のウォーキングコースを検討し、「健康づくりウォーキング会」を開催しています。主に夏場（5月）**

10月）の毎月1回開催ですが、ここ数年は冬の運動不足解消のために、1月にもストックを使ったウォーキング会を開催し、好評を得ています。  
また、「健康づくり講演会」についても音楽療法や認知症予防、笑いヨガなど楽しくて暮らしに役立つ内容で開催しています。

す。

このような活動を企画するとともに、自治会の方や周りの人たちを誘い合って参加するなど積極的な健康づくり活動に取り組んでいます。

### 特定健診受診率向上についての取り組み

特定健診の受診率の向上を目指すし、総会時に健診を受けやすい体制の検討や推進員として地区でできることについての話し合いを行いました。

話し合った内容を広く町民のみなさんにお知らせするために「健康づくり推進員だより」の

発行をしました。また、自治会住民の方を対象に受診率向上についてのお話や資料の配布などもしています。

このほか地域での活動をより促進していくための学びの場として、毎年札幌で開催される研修会にも意欲的に参加しています。

このように「健康づくり推進員会」では町民のみなさんが元気で生き生きとした生活を送るため、個人の健康の維持増進から街づくりまでの広い視野に立った健康づくり活動を行っています。

## あなたも“健康づくり推進員”になりませんか？

町では平成26年4月から新たに推進員としてボランティア活動して下さる方を募集いたします。健康について振り返り考えてみたい、また健康づくり活動に積極的に参加したいという方、一緒に活動してみませんか？

■任期：平成26年4月1日

～平成28年3月31日2年間

■申込み〆切り：3月28日（金）

問合せ・申込み  
洞爺湖町健康福祉  
センター  
(☎76-4006)



## 北海道産業貢献賞（農業・農村振興功労者）を受賞



佐伯昌彦さん（58歳・美沢西）

**有機** 機農法による農業経営と地場産野菜を使用したシソジュースやトマトジュースなどの6次産業化の取組みに先駆的な役割を果たし、北海道有機農業生産者懇話会代表として、有機農業の推進や指導にも力を注いできたことなどが認められ、道の産業貢献賞を受賞しました。



研究者をめざしていた大学生時代に、研究と現実のかい離に疑問を持ち、故郷に戻り実家の農家を継承。就農して5、6年が経ち、農業などの問題が社会で提起され始め、いつまでも続く農業の開発と病気駆除の繰り返しという負の連鎖に終止符を打とうと、有機農法へ転換することを決意しました。

平成12年には「有機農業推進法」が成立。有機農業を国が支援する時代になり、「隔世の感がある」と当時を振り返ります。東日本大震災の被害は、農業と環境が強く結びついていることを実証しました。将来の農業を考えると「北海道という自然豊かな特性をいかしたエネルギーが重要だ」と語り、エネルギー問題にも関心を寄せます。「食べ物もエネルギーも、地域でできたものは地域で消費する、そんな社会をめざしたい」

## ふれあい交流会に参加しませんか



**ふれあい交流会**は、町内に居住のひとり暮らしの高齢者を対象に、お年寄り同士の交流と健康で生きがいある暮らしを願って、虻田・洞爺地区でそれぞれ開催しています。

交流会では、地域ボランティアの協力を得て、簡単なゲームや軽い体操などに取組み、昼食にはボランティアさんの手づくり食事を味わいながら、お互いの近況を語り合うなど、楽しいひとときを過ごしています。

「友達がいらない」「ひとりで参加がちよっと心細い」という方でも大丈夫。気軽に参加して、仲間の輪を広げてみませんか。

自力参加できない方には送迎

も実施。ご相談ください。

■開催 5月、11月までの毎週水曜日、10時～13時頃まで（参加者は隔週の利用）

■会場 健康福祉センターさわやか

■参加費 1回200円（食事の材料代）

■対象者 町内居住の独居の方で、次の誕生日までの方

・男性 昭和19年3月31日まで（70歳以上）

・女性 昭和14年3月31日まで（75歳以上）

◆独居でなくても状況により参加

加でできる場合がありますので気軽にご相談ください。

■申込み 3月28日までに、洞爺湖町社会福祉協議会（☎76-4363）へ

★洞爺地区は通年開催しており、対象者には別途、個人通知をしています。詳細は、社協洞爺支所（☎82-5185）へ



ゲームを楽しむお年寄り

### 虻田地区では

### ボランティアを募集しています

虻田地区ふれあい交流会をサポートしていただけるボランティアを募集しています。

#### ●ボランティアの内容

- 送迎ボランティア 毎週水曜日（5月～11月）9時から12時半頃まで自家用車を利用して参加者の送迎、食事会場のセッティングを行います。
- 食事ボランティア 年間4回から5回 9時から13時頃まで昼食づくり（毎回7～8名のメンバーで行います。）

◆特に送迎ボランティアさん大募集。毎週じゃなくても大歓迎です。詳しくは、洞爺湖町社会福祉協議会（☎76-4363）へご連絡をお願いします。又はメール（toyako-sha.abuta@jupiter.ocn.ne.jp）で。





# 2014 洞爺湖温泉冬まつり



熱気を帯びるお菓子まき



洞爺湖温泉のイベントでは恒例となったマイムマイム



アイスの冷たさに天を仰ぐ児童



淡々とアイスを頬張る幼児

洞爺湖温泉地区と洞爺地区で冬祭りが開かれ、ゲームや様々な催し物などで、町民や観光客らは、楽しい1日を過ごしました。

2月8日、2014洞爺湖温泉冬まつりの本祭（洞爺湖観光協会主催）が、イルミネーションストリート特設会場で行われ、スノーフラッグ大会やアイス早食い大会、マイムマイム、お菓子まきなどの催しに盛りあがりました。あか毛和牛やホタテなど地場産品を提供する露天も出店。最後に花火が打ち上げられ、寒空に大輪の花を咲かせました。

一方第31回とうや冬まつり（実施委員会主催）は、2月16日、洞爺水の駅で開催。高さ5メートル長さ20メートルほどの巨大滑り台でのそり遊びや子供らによる讃岐うどんの早食い大会、豪華景品が当たるビンゴゲームなどで賑わいました。

1袋20枚入り500円で販売された活ホタテ貝も、販売前から行列ができ、すぐに完売しました。最後にお菓子まきが行われ、寒さを吹き飛ばすほどの熱気にあふれ、会場は大いに盛り上がりしました。

## 第31回 とうや冬まつり



あつあつうどんの早食い大会



行列ができたホタテ販売会



盛り上がるビンゴ大会



巨大滑り台を楽しむ子供たち

# 3月の健康・子育て・イベントカレンダー

| 日(曜)    | 行 事      | 時 間         | 場 所                |
|---------|----------|-------------|--------------------|
| 12日(水)  | 保育所開放    | 10:00～11:30 | 入江保育所(☎76-4317)    |
| 14日(金)  | 洞爺地区健康相談 | 9:30～11:30  | 洞爺総合支所(☎82-5111)   |
|         | 保育所開放    | 10:00～11:30 | 本町保育所(☎76-2673)    |
| 20日(木)  | フッ素塗布    | 13:00～      | 健康福祉センター(☎76-4006) |
| 25日(火)  | 地場産品料理教室 | 10:00～      | 健康福祉センター(☎76-4006) |
| 27日(木)  | 乳児健診     | 14:00～      | 健康福祉センター(☎76-4006) |
| 28日(金)  | 洞爺地区健康相談 | 9:30～11:30  | 洞爺総合支所(☎82-5111)   |
| 4月4日(金) | 洞爺地区健康相談 | 9:30～11:30  | 洞爺総合支所(☎82-5111)   |

## 防犯活動からまちづくりへ 平成 25 年度青少年問題を考える懇話会

平成 25 年度青少年問題を考える地域懇話会(北海道青少年育成協会・洞爺湖町青少年健全育成連絡協議会主催)が、2月5日洞爺湖町役場防災研修ホールで開かれ、青少年の育成運動や学校などの各関係者約 30 人が参加しました。北海道が青少年の育成を目的に、毎年2回道内地域で開催しているもので、今回は「地域で大人が何をすべきか～あなたならどうする、どうしたい～」をテーマに洞爺湖町で実施されました。

最初にとや湖子ども共和国実行委員会の木村省平委員長ととや湖レクリエーションクラブの大石

久美子さんからそれぞれ活動発表が行われ、引き続き提言として、北海道立総合研究機構建築研究部の松村博文研究主幹から、青少年を育むための地域活動の課題や対策などが話されました。



松村氏の講演を聞く参加者

## あぶた読書の家を 利用される皆さんへ

新年度を迎えようとしています。

中学生になられる方、中学を卒業される方、転勤をされる方で、「読書の家」から借りたまま返却されていない本はありませんか？今一度家の中を捜して見てください。

紛失されたと言う方も電話でお知らせください。

近年未返却本が増えています。また、扱

い方が乱暴で、破損したり、真っ黒に汚されたり、水に浸かったようによれよれになった本が戻されたりします。

読書の家の本は、町民の皆さんが利用する本です。町民の誰もが気持ちよく読むために、大切に扱ってくださるよう心からお願いします。



曾川 桃花ちゃん  
(ももか)  
泰寛さん・里江さん  
12月6日生 香川

## こんにちは赤ちゃん

ご家族の深い愛情につつまれて誕生したプリンスとプリンセスのご紹介です。



ご家族は「早く大きくなーれ」と成長を楽しみにしていることでしょう。いろいろな可能性を秘めて、洞爺湖町に誕生した赤ちゃん。その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？



多田 亘平くん  
(こうへい)  
昌弘さん・文子さん  
12月25日生 虻1区



菊地 茜ちゃん  
(あかね)  
良太さん・未奈さん  
12月13日生 虻7区



広 告

広 告

広 告

広 告

# 写真集団洞爺

代表 村上隆昭さん 会員9人



**写** 真集団洞爺は、写真愛好家のサークルです。前身となる会の発足は、昭和57年になりますが、平成10年世界的にも高い評価を受けている写真家並河萬里氏との出会いがきっかけとなり、サークル名を改名し、現在の写真集団洞爺となりました。

以来、会員の技術向上と地域文化の発展に寄与することを目的に活動を行ってきました。活動内容は、毎月の例会で、撮りためた作品を出し合って先輩の批評やアドバイスを受けたリ、とうや文化協会、伊達市文化協会にも加入し、文化祭での写真展に参加をしています。また、年間3回開催される「まちづくり写真展」（洞爺まちづくり観光協会主催）への協力や洞爺湖町役場ロビー展の出品協力をしています。

昨年は、友好都市三豊市の財田写真同好会と交流写真展を開催。今年4月には、メキシコの首都メキシコシティで開催される「日墨文化交流写真展」に、洞爺湖を題材にした作品50点を出品します。

写真に興味、関心がある方は、この機会に仲間に入つて勉強してみませんか。

洞爺湖など自然に恵まれ、被写体に事欠くことがなく、二科展会員を含む2名のベテラン会員が、指導助言をしてくれます。詳しくは、村上隆昭会長（☎82-5603）へ連絡ください。

## 東奔西走

冬まつりの取材は、寒い思い出ばかりですが、今年は、運よく温泉、洞爺両地区の冬まつりとも、少し温かい日の開催となりました。それでも零下の中でアイスクャンディを早食いするアトラクション（洞爺湖温泉冬まつり）は、参加する方も見ている方も寒々します。

(H. O)

## 今月のワンショット



洞爺高校最後のスノーモービル体験行事

### 人口と世帯の動き 1月31日現在（先月比）

|    |              |
|----|--------------|
| 男  | 4,520人 (△7)  |
| 女  | 5,251人 (△3)  |
| 計  | 9,771人 (△10) |
| 世帯 | 5,138世帯 (△2) |